

# 京都総評 第95回定期大会

日時 9月2日(土) 10時~16時30分  
(予定)  
会場 ラポール京都ホール

# 京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行  
第281号

発行所  
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階  
京都地方労働組合総評議会(京都総評)  
電話 075(801)2308 FAX 075(812)4149  
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/  
(発行責任者) 梶川 憲 (編集責任者) 吉岡 勝

京都労働相談センター  
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

京都市役所に向けて、平和行進する参加者



# 大軍拡・「戦争しに行く国」NO!

6月に平和行進、7月に京都市内網の自行進、沖縄連帯集会、8月には原水爆禁止世界大会、平和のための京都の戦争展、などの時期は平和を考える取り組みがたくさんあります。改めて、平和のこと、核兵器廃絶のこと、憲法9条の大切さ、などを考え、語り合う機会にしていきたいと思います。

岸田政権がすすめる大軍拡路線は、日本を「戦争しに行く国」にしてしまつことにつながります。大軍拡を止めさせ、憲法がいかされる平和な日本を未来に引き継ぐために、「緊急署名」を軸に取り組みを強めましょう。

## 「緊急署名」を さらに広く 集めよう

昨年12月に国会審議もなく実施された安保3文書の閣議決定に基づいて、岸田政権は防衛費(軍事費)を5年間で43兆円に大幅増額し、敵基地攻撃能力を保有するとしてアメリカからトマホークの大量購入を予定するなど軍備増強をすすめるようとしています。そして、沖縄・南西諸島に自衛隊ミサイル部隊の配備強化をすすめています。

防衛費(軍事費)の大幅増額を行うためには、医療・福祉・教育など社会保障や国民の暮らしに直結する予算が削られ、さらに消費税などの増税によってその財源を確保することが狙われるのは明らかです。

「大軍拡・大増税」を許さない世論をいっそう大きくひろげていくために、今取り組んでいる「大軍拡・大増税の撤回を求める緊急署名」をさらに広く集めて政府に届けることが大事です。当面7月末を第3次集約とし、8月上旬に提出行動が予定されていますので、急いで取り組みを強めましょう。



滋賀からの引継ぎ式であいさつする梶川議長

「19の日」行動で市民にアピール



## 平和を力強く アピール

1958年から毎年取り

り組まれている平和行進。ここ数年、コロナ禍で規模を縮小したり、宣伝車の運行のみとなりなど通常の平和行進ができませんでしたが、今年6月21日は東京から広島コースが滋賀から京都へ入り、ラクト山科公園で引継ぎ式が行われました。引継ぎ式では梶川議長

長があいさつしました。その後、東京から広島コースは乙訓・山城地域の各自治体を回り、6月26日に奈良に引き継がれました。

平和行進の富山から広島コースは7月1日から4日に京都北部を行進して兵庫に引き継がれました。

7月7日には、京都市内網の自行進が取り組まれ、各行政区で多様なデモに取り組みされました。平和行進を通じて、核兵器廃絶、「戦争する国」づくりNO、平和と憲法を守ろう、と各地でア

ピールしました。

## 平和な日本を 未来へ

8月には原水爆禁止世界大会が行われます。また、8月1日から6日に長浜バイオ大学京都キャンパスで平和のための京都の戦争展が行われます。平和を考えるこうした取り組みに積極的に参加し、大いに語り合い、平和な日本を未来に引き継ぐために、ひとり一人ができる活動をしめていきましょう。

## 沖縄連帯集会

# 基地のない平和な沖縄・日本・東アジアを 沖繩を 再び戦場に するな!

歌舞団を先頭にデモでアピール



「沖縄を再び戦場に  
するな」「辺野古新基地建設を許さず、普天間基地を返還せよ」「南西諸島のミサイル軍事要塞化反対」「京丹後のXバンドレーダー基地の撤去を」「トマホークの舞鶴海上自衛隊の配備・祝賀弾薬庫増強反対」をスローガンに、沖縄連帯集会が7月1日に円山音楽堂で行われました。

泊博盛さんが「安保関連3文書と台湾有事」と題して講演。前泊さんは、国会審議

・南西諸島に自衛隊ミサイル部隊の配備強化が急ピッチですめられている。危機をおお

もなく閣議決定された安保関連3文書によって、異次元の大軍拡と敵基地攻撃能力の保有がすすめられており、その背景に「台湾有事」があげられている。そして、沖縄の月歌舞団を先頭に市役所前までデモを行い、「沖縄を戦場にするな!」「南西諸島のミサイル配備反対!」「憲法9条を変えるな!」などとコールし、市民や観光客にアピールしました。

集会の際は、月桃の月歌舞団を先頭に市役所前までデモを行い、「沖縄を戦場にするな!」「南西諸島のミサイル配備反対!」「憲法9条を変えるな!」などとコールし、市民や観光客にアピールしました。

## TUBUYAKI

六月二日に厚労省が発表した人口動態統計によると、二〇二二年の出生数が77万747人で、前年より4万8

# 平和の願い繋げて 平和行進

(H・S)

# 財界の労働者戦略にどう立ち向かうか

「STOP THE働きすぎ! 働き方を見直す京都集会」が7月8日にラポール京都で行われ、約120人が参加し学びました。

「財界の労働者戦略にどう立ち向かうか」労働組合こそ希望」と題した神戸女学院大学名誉教授の石川康弘さんの講演内容を紹介します。

## 財界ってなに?

まず最初に「財界は、どういったものか」が話されました。

石川さんは、「財界の中で意思決定機関は日本経団連という組織にあります。その経団連のホームページに、『その使命は、企業と企業を支える』と書かれています。

## 働き方を見直す京都集会



講演する石川康弘神戸女学院大学名誉教授

これは企業が儲ければ結果的に下々も潤うというトリクルダウン論そのもの。彼らには必要であれば政治、行政、労働組合、市民を含むステークホルダーに働きかける運動団体そのものである」と話をされました。また、役員には原発やミサイルを作っている会社も入っていること。そして、経団連の小委員会でもとめた文書を首相や大臣に手渡しただけで政治寄付をおこない、大企業主導社会を形成している事が詳しく

紹介されました。

**労働者は前進できる!**

次に、「資本主義でも労働者は前進できる」との点として、北欧の労働組合加入率の高さ、労働条件の日本との違い、社会保障の充実度などについて詳しく説明され、中でも、「デンマークの時は給は2100円あり、長時間労働の必要がない。中高生の最低賃金も1400円と保障されているので、日本の学生に話す

と誰もが羨ましがると話されました。

**ストライキがあたりまえに**

最後に、「今、日本は何をすれば良いのか」として、「労使の力関係を変えていくんだ」という自覚に基づいた労働組合運動を育てていくこと。憲法で保障された労働者の権利であるストライキをあたりまえにすることが大事だ」と強調されました。

## 労働組合こそ希望

## 「健康保険証の廃止」、医療DXの衝撃

「健康保険証の廃止」、DXの話はさておいても、保険証廃止それ自体、国の医療保障を後退させます。国民皆保険の基礎である国民健康保険法は「社会保障及び国民保健の向上」を目的としており、普遍的に医療保障を実現するために職域保険等の対象者等適用除外の人を除き全員を住所地の国民健康保険に強制加入させる制度です。だからこそ保険証も無条件交付されます。しかしマイナンバーカード取得やそれを保険

証に紐づけるのは任意です。改正法はマイナンバー保険証を持たない人のために保険者が発行する新たな「資格確認証」を導入しますがこれも自分で申請するのが原則で、かつ有効期限が1年以内なので毎年手続きをしなければなりません。医療を受ける権利が申請に基づくものに後退してしまうのです。

さらに看過できないのが、国民健康保険と後期高齢者医療制度における「短期被保険者証(短期証)」「資格証明書(資格証)」が連動して廃止されることです。資格証は「特別な事

### 中村 暁

(京都社会保険推進協議会政策委員)

### 第3回 保険証廃止自体がもたらす後退

おわり

## ウクライナ戦争と太平洋戦争 再び同じあやまち くりかえすまい

### 第43回平和のための京都の戦争展

43回目を迎える平和のための京都の戦争展が、8月1日〜6日に長浜バ



イオ大学京都キャンパスで行われます。

今年も、かつてのアジア太平洋戦争とウクライナ戦争を結び付けて、再び同じあやまちを繰り返さない視点で、戦争と平和を考える企画が柱になっていきます。

実行委員会企画では、①ウクライナの現状を取材したジャーナリストの志葉玲さんの写真展と志葉さんの講演会、②ウクライナから京都に避難してきたアーティストのユリ

## 祇園祭宵々山で最賃うちわ宣伝 「最賃1500円」うちわが

あちこちに

祇園祭の宵々山、今年は曜日にも恵まれて四条烏丸近辺は大変な人出でした。「最賃1500円」うちわを配ってアピールしました。4500本のうちわが20分ほどで無くなりました。最賃うちわを持った人があちこちにおいて、とても目立っていました。乙訓地労協と京都国公でも独自に最賃うちわ宣伝に取り組みました。

ア・ボンダレンコさんがウクライナの戦争を題材にした絵画2作品の展示、③沖繩南西諸島でミサイル基地化がすすむ実態の写真展示、が予定されています。平和のことを考える機会にしましょう。

## with/パライヤ 日常のひとコマ



### 弥次喜多わんこ

総評加盟のいち組員 直江 兼彦

二 三条大橋の西のたもとにある弥次喜多像に寄り添って、わんこが鎮座。旅は道連れ世は情

あなたのパシャ写真募集中!

【応募方法】①画像1枚、②タイトル、③コメント100〜200字程度、④お名前(掲載はペンネーム可)、⑤所属、⑥プレゼントの送り先を書いて、京都総評までメールでお送りください。掲載された方には図書カード(10000円分)を贈呈します。